

# 楠葉西中学校 1年生 本日(5/13(水))の予定

『めあて』を達成できるように意識しながら、毎日課題に取り組みましょう。

時間\曜日		5/13(水)	
1 限目	教科/ めあて	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿用紙の使い方を覚えよう</li> <li>・漢字テスト</li> </ul>
	内容	課題プリントに取り組み、原稿用紙の正しい使い方を覚える。 「朝のリレー」「オオカミの友だち」の新出漢字テストに取り組む。	
	注意事項	今日から漢字テストをして新出漢字を正しく覚えてもらおうと思います。本当のテストだと思って取り組んでみましょう。間違えたところは繰り返し書いて覚えましょう。	
2 限目	教科/ めあて	数学	符号の意味を理解し数の大小を判断できる。
	内容	タブレットドリル 1. 正負の数 「符号のついた数、数の大小」の範囲をする。	
	注意事項	たしかめ・フォローアップ・チャレンジ・ドリルをすべてすること。	
3 限目	教科/ めあて	理科	花のつくりを理解する。
	内容	タブレットドリルで指定された問題に取り組む。	
	注意事項	教科書p16~23をよく読んでから問題に取り組むこと。	
4 限目	教科/ めあて	音楽	明るい声で歌おう
	内容	教科書(中学生の音楽①) p.4-5 《We'll Find The Way》を歌えるようになる。	
	注意事項	教育芸術社のホームページで音源を聴くことができます。詳しくはプリントを見てください。	

国語 学習課題

目標：原稿用紙の使い方を確認しよう。

問 次の文章を、原稿用紙の正しい使い方にしたがって書き写しましょう。正しく書ければ、最後はピツタリ終わるはずです。

【条件】

- ① 一行目に題名を書くこと。
- ② 本文は三段落構成で書くこと。
- ③ 本文は三行目から書き始めること。

※小学校で習った正しい原稿用紙の使い方を思い出して書いてみよう。

※原稿用紙を印刷できない場合は、家庭にあるものを使うか、ルーズリーフに一行二十字のマスがあると考えて書きましょう。わざわざマスを作る必要はありませんが、見てわかるように丁寧に書きましょう。

【題名】 ぼくの人生設計

【名前】 三年一組川口正俊

【本文】

関川くんは、農家の長男だ。いつか、話が将来の自分ということになったときに、彼の言った言葉が忘れられない。「ぼくは、もちろん農業をやるよ。でもぼくにはいろんな計画があるんだ。ぼくはもつともつと労力や土地を有効に使って収益を上げ、生活を高めていくんだ。」

そして、彼は今の桑畑を、人手がかからなくて、収益の高い、くりの果樹園にすることや、すぐ近くのK市を市場に、都会向けの野菜を作ること、新しくふうのビニールハウスを作ること、動力を取り入れて仕事の能率を上げること、その他、いろいろな計画を話してくれた。ふだん口数の少ない彼が、あんなに雄弁にしゃべるのを聞いて、ぼくは（正直なところ）、ちょっとびっくりした。

木島くんは、三男で、お父さんは会社に勤めていらっしやる。あだ名は、「Rabbit」だ。

★書けたら、便覧二九〇ページを見て答え合わせをしましょう。間違えたところは確認して、正しい使い方を覚えましょう。


20 x 20

1 線部を漢字で書きなさい。 [中学校で学ぶ漢字]

- ① 明日に備えて早くねる。
- ② 昼夜こうたいで勤務する。
- ③ 深いねむりにつく。
- ④ だれか消しゴムを貸してください。
- ⑤ 人体に害がないというこんきよを示す。

オオカミの友だち

P18~

- ① 漁に出て、たくさんの魚をえたようだ。
- ② おじいさんは孫たちといっしょになって遊んでいる。
- ③ 自主練習で何回もバットをぶった。
- ④ 屋根裏にはちの巣を見つける。
- ⑤ 見わたす限りの菜の花畑が広がっている。
- ⑥ 夜にあまいものを食べる。
- ⑦ もう、おそれることはない。
- ⑧ 人見知りの妹は、母の後ろにかくれてしまった。
- ⑨ がけつぶちに立つ。
- ⑩ スケートの選手が氷上をスイスイすべる。
- ⑪ 料理のうでを上げる。
- ⑫ おどろいて思わずしりもちをついた。
- ⑬ さすような痛みを感じる。

※間違えた漢字は繰り返し書いて覚えよう！

⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	⑤	④	③	②	①
（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（	（
）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）	）

解答

朝のリレー

- ①寝
- ②交替
- ③眠
- ④誰
- ⑤根拠

オオカミの友だち

- ①獲
- ②一緒
- ③振
- ④蜂
- ⑤渡
- ⑥甘
- ⑦恐
- ⑧隠
- ⑨崖
- ⑩滑
- ⑪腕
- ⑫尻
- ⑬刺

	<b>正負の数：正負の数 符号のついた数、 数の大小</b>	年 組 番  名前	/ 100点	数学的な考え方 / 3問 技 能 / 9問 知識・理解 / 1問	
---	--	-----------------	--------	--	---

【1】(2) 【2】(2) 各5点, ほかに各10点

図 1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数量を, +, - の符号のついた数で表しなさい。

① 2500 円の収入を +2500 円と表すとき, 2500 円の支出。  
( )

② 23kg の増加を +23kg と表すとき, 14kg の減少。  
( )

(2) 下の表は, ある店の 1 週間の <sup>べんとう</sup> 弁当の <sup>はんばいすう</sup> 販売数です。水曜日の販売数を基準にしたときの木曜日～日曜日の販売数を, 多い場合は正の数, 少ない場合は負の数で表しなさい。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
販売数	92	86	85	76	83	104	123

木曜日 ( )                      金曜日 ( )

土曜日 ( )                      日曜日 ( )

図 2 次の問いに答えなさい。

図 (1) 次の各組の数の大小を, <sup>ふとうごう</sup> 不等号を使って表しなさい。

①  $-2, -1.5, 0$  ( )

②  $+0.8, -1.3, +0.05$  ( )

③  $-\frac{1}{2}, +\frac{1}{3}, +\frac{1}{2}$  ( )

図 (2) 絶対値が 3 である自然数を答えなさい。

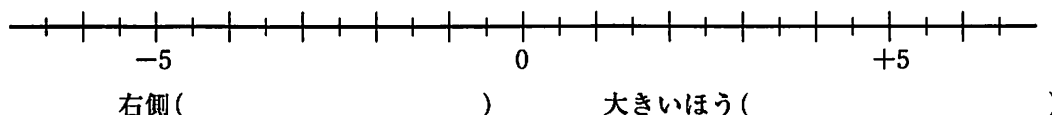
( )

図 3 次の問いに答えなさい。

(1) 正負の数を用いて表すことができるものは, どのような性質をもつ量ですか。

( )

(2) 数直線上では,  $-3$  と  $-1$  のどちらが右側にありますか。また, そのことから, どちらが大きいと判断できますか。



<span style="font-size: 2em; font-weight: bold;">1</span>	<b>正負の数：正負の数 符号のついた数、 数の大小</b>	年 組 番 名前	数学的な考え方 / 3問 技 能 / 9問 知識・理解 / 1問 / 100点	
---	--	-------------	--	--

[1] (2) [3] (2) 各5点, ほかに各10点]

図 1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数量を、+、-の符号のついた数で表しなさい。

① 2500円の収入を+2500円と表すとき、2500円の支出。

●収入が+なら、支出は-で表す。 (            -2500円            )

② 23kgの増加を+23kgと表すとき、14kgの減少。

(            -14kg            )

(2) 下の表は、ある店の1週間の<sup>べんとう</sup>弁当の<sup>はんばいすう</sup>販売数です。水曜日の販売数を基準にしたときの木曜日～日曜日の販売数を、多い場合は正の数、少ない場合は負の数で表しなさい。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
販売数	92	86	85	76	83	104	123

●水曜日の販売数が基準なので、85との差に符号をつける。

木曜日 (            -9            )            金曜日 (            -2            )

土曜日 (            +19            )            日曜日 (            +38            )

図 2 次の問いに答えなさい。

図 (1) 次の各組の数の大小を、<sup>ふとうごう</sup>不等号を使って表しなさい。

① -2, -1.5, 0 (            -2 < -1.5 < 0            )

**注意!** 負の数は絶対値が大きいほど小さいことに注意。

② +0.8, -1.3, +0.05 (            -1.3 < +0.05 < +0.8            )

③  $-\frac{1}{2}$ ,  $+\frac{1}{3}$ ,  $+\frac{1}{2}$  (             $-\frac{1}{2} < +\frac{1}{3} < +\frac{1}{2}$             )

図 (2) 絶対値が3である自然数を答えなさい。

**ミスをおぼろしい!** 負の数は自然数ではないので、-3は適さない。

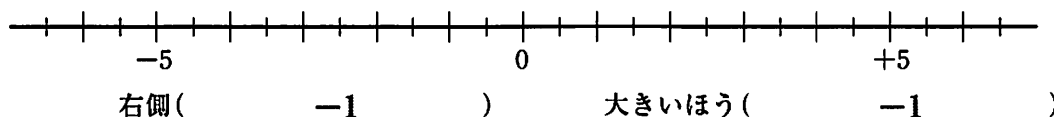
(            3            )

図 3 次の問いに答えなさい。

(1) 正負の数を用いて表すことができるものは、どのような性質をもつ量ですか。

(            反対の性質            )

(2) 数直線上では、-3と-1のどちらが右側にありますか。また、そのことから、どちらが大きいと判断できますか。



1	<b>正負の数：正負の数 符号のついた数、 数の大小</b>	年 組 番 名前	/ 24 問
---	--	-------------	--------

①符号のついた数

+3 や +5 のような数を正の数といい、-2 や -0.5 のように  の符号のついた数を  という。

温度が0℃より10℃高いときは、+10℃と表す。0℃より10℃低いときは  ℃と表し、「 10℃」と読む。

整数には、正の整数、0、 があり、正の整数を  ともいう。

②数の大小

数直線の右の方向を  といい、数直線上で右にある数ほど  といえる。また、数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離をその数の  という。

■ 次の数量を、+、- の符号のついた数で表しなさい。

(1) ある山の標高(海面からの高さ)は2568mです。この山の標高を基準として、高い場合を+、低い場合を-で表すことにしました。このときのA山(標高2077m)の高さ。

( )m

(2) 学校の正門から北へ100m移動することを+100mと表すとき、学校の正門から南へ200m移動すること。

( )m

(3) 海面から5mの高さを+5mと表すとき、海面から2mの深さ。

( )m



図 2 右の表は、あるレストランで新メニューの<sup>はんばい</sup>販売を始めてから4日間の、新メニューの販売数です。1日目の販売数を基準にしたとき、2日目～4日目の販売数を、多い場合は正の数、少ない場合は負の数で表しなさい。

日	1日目	2日目	3日目	4日目
販売数	63	59	76	61

2日目( )

3日目( )

4日目( )

図 3 下の数直線上に、次の数に対応する点を表しなさい。

① +2

② -6

③ -1

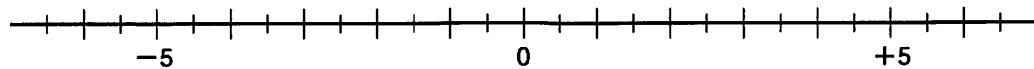


図 4 次の各組の数の大小を、<sup>ひんとうごう</sup>不等号を使って表しなさい。

① 0, +1

② +2, -2

( )

( )

③ -0.5, -2, +1

④ -3, -5, -7

( )

( )

図 5 次の数の<sup>ぜったいち</sup>絶対値を答えなさい。

① +1.5

② -1.5

( )

( )

1	<b>正負の数：正負の数 符号のついた数、 数の大小</b>	年 組 番 名前	/ 24問
---	--	-------------	-------

①符号のついた数

+3や+5のような数を正の数といい、-2や-0.5のように **負** の符号のついた数を **負の数** という。

温度が0℃より10℃高いときは、+10℃と表す。0℃より10℃低いときは **-10** ℃と表し、「**マイナス** 10℃」と読む。

整数には、正の整数、0、**負の整数** があり、正の整数を **自然数** ともいう。

②数の大小

数直線の右の方向を **正の方向** といい、数直線上で右にある数ほど **大きい** といえる。また、数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離をその数の **絶対値** という。

■ 次の数量を、+、-の符号のついた数で表しなさい。

(1) ある山の標高(海面からの高さ)は2568mです。この山の標高を基準として、高い場合を+、低い場合を-で表すことにしました。このときのA山(標高2077m)の高さ。

●  $2568 - 2077 = 491$  より、491m低いので、**-491** ( **-491** )m

(2) 学校の正門から北へ100m移動することを+100mと表すとき、学校の正門から南へ200m移動すること。

●北と南は向きが反対なので、北へ移動することを正の数(+)を ( **-200** )m 使って表すと、南へ移動することは、負の数を使って表すことができる。よって、**-200m**。

(3) 海面から5mの高さを+5mと表すとき、海面から2mの深さ。

●深さは、海面からの高さとは反対だから、負の数を使って表すこ ( **-2** )m とができる。よって、**-2m**。

**図 2** 右の表は、あるレストランで新メニューの販売<sup>はんぱい</sup>を始めてから4日間の、新メニューの販売数です。  
 1日目の販売数を基準にしたとき、2日目～4日目の販売数を、多い場合は正の数、少ない場合は負の数で表しなさい。

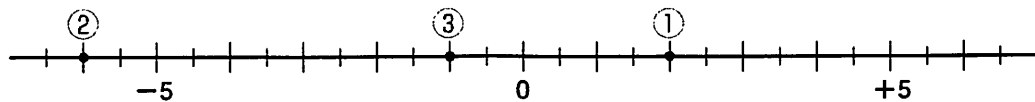
日	1日目	2日目	3日目	4日目
販売数	63	59	76	61

- 基準は1日目の販売数なので、63との差を考える。 2日目(      -4      )
- 2日目は、63より $63-59=4$ 少ないから、負の数で表すと、 3日目(      +13      )
- 3日目は、販売数が多いので、 $76-63=13$ より、+13。 4日目(      -2      )
- 4日目は、販売数が少ないので、 $63-61=2$ より、-2。

**図 3** 下の数直線上に、次の数に対応する点を表しなさい。

- ① +2 ② -6
- ③ -1

**注意!** 数直線の目もりに注意。下の数直線では、1目もりが0.5である。



**図 4** 次の各組の数の大小を、<sup>ふとうごう</sup>不等号を使って表しなさい。

- ① 0, +1 ② +2, -2
  - ③ -0.5, -2, +1 ④ -3, -5, -7
- 【解法ポイント】** 正の数は絶対値が大きいほど、負の数は絶対値が小さいほど大きいことから判断する。
- ( 0 < +1 )
( -2 < +2 )
- 正の数は0より大きい。 ●正の数は0より大きく、
  - 負の数は0より小さい。
- ( -2 < -0.5 < +1 )
( -7 < -5 < -3 )

**【解法ポイント】** 数直線で左にある数から順に並べ、<でつなげばよい。

**図 5** 次の数の絶対値<sup>ぜったいち</sup>を答えなさい。

- ① +1.5 ② -1.5
- ( 1.5 )
( 1.5 )

**ポイント** 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離が絶対値だから、+1.5と-1.5の絶対値は、1.5で等しい。絶対値を求めるには、その数の符号をはずせばよい。

1	正負の数：正負の数 符号のついた数、 数の大小	年 組 番 名前	/ 9問
---	-------------------------------	-------------	------

図 1 次の数量を，＋，－の符号のついた数で表しなさい。

図 (1) 今日から3日前を－3日と表すとき，10日後。

( )

図 (2) 数直線上で，0より6の距離だけ右にある点に対応する数。

( )

図 (3) 数直線上で，0より7の距離だけ左にある点に対応する数。

( )

図 (4) 赤組と白組で綱引きをしました。綱のまん中の印が，赤組側に50cm移動したことを－50cmと表すとき，印が白組側に80cm移動したことを。

( )

図 2 次の問いに答えなさい。

図 (1) 次の数の絶対値を答えなさい。

① -99.9

②  $-\frac{2}{5}$

( )

( )

③ +0.12

④ -145

( )

( )

図 (2) 2つの負の数があります。一方の数の絶対値が0.35，もう一方の数の絶対値が $\frac{1}{3}$ であるとき，2つの数の大小を不等号を使って表しなさい。

( )

1	正負の数：正負の数 符号のついた数、 数の大小	年 組 番 名前	/ 9問
---	-------------------------------	-------------	------

図 1 次の数量を、+、- の符号のついた数で表しなさい。

図 (1) 今日から3日前を-3日と表すとき、10日後。

( +10日 )

図 (2) 数直線上で、0より6の距離だけ右にある点に対応する数。

●数直線では、0(原点)より右側は正の数に対応している。

( +6 )

図 (3) 数直線上で、0より7の距離だけ左にある点に対応する数。

( -7 )

図 (4) 赤組と白組で綱引きを<sup>つなび</sup>しました。綱のまん中の印が、赤組側に50cm移動したことを-50cmと表すとき、印が白組側に80cm移動したことを。

●反対側に移動したので、+とする。

**[注意]** このような場合、どちらを+に決めたかがポイントである。  
左右は関係ない。

( +80cm )

図 2 次の問いに答えなさい。

図 (1) 次の数の絶対値を答えなさい。

① -99.9

②  $-\frac{2}{5}$

( 99.9 )

(  $\frac{2}{5}$  )

③ +0.12

④ -145

( 0.12 )

( 145 )

図 (2) 2つの負の数があります。一方の数の絶対値が0.35、もう一方の数の絶対値が $\frac{1}{3}$ であるとき、2つの数の大小を不等号を使って表しなさい。

●絶対値の大きさを比べる。負の数なので絶対値の小さいほうが大きい数である。 $\frac{1}{3}$ は、0.33...なので0.35より絶対値が小さい。

(  $-0.35 < -\frac{1}{3}$  )

1	正負の数：正負の数 <b>符号のついた数</b>	年 組 番 名前	/ 10問
---	-----------------------------	-------------	-------

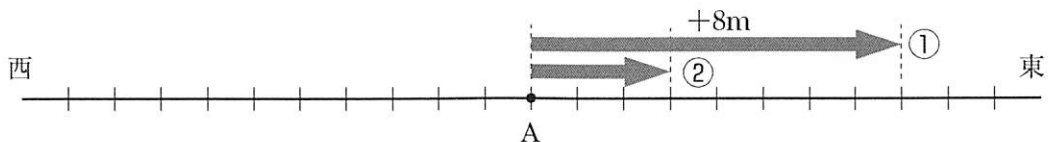
図 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

- (1) 0℃より10℃低い温度は、□と表すことができ、「□10℃」と読みます。
- (2) 整数には、1, 2, 3のような正の整数と、-1, -2, -3のような□の整数と、0があります。
- (3) 1000円の収入を+1000円と表すことにしたとき、□円は500円の支出を表しています。
- (4) 正の整数のことを□ともいいます。

図 2 次の数量を、+, -の符号のついた数で表しなさい。

- (1) 体重が2kg増加したことを+2kgと表すとき、体重が1.5kg減少すること。  
( )
- (2) A地点から北へ20m移動することを+20mと表すとき、A地点から南へ10m移動すること。  
( )
- (3) 今日の最高気温の予想が、前日の最高気温より2℃高いことを+2℃と表します。前日の最高気温が17℃で今日の予想最高気温が16℃のとき、今日の予想最高気温の前日との比較。  
( )

図 3 地点Aから東へ8m移動することを+8mとして、矢印で下図①のように表しました。次の問いに答えなさい。



- (1) 矢印②を+, -の符号を使って表すとどのように表せますか。  
( )
- (2) 西へ6m移動することを、図中に矢印と数値で表しなさい。

1	正負の数：正負の数 <b>符号のついた数</b>	年 組 番 名前	/ 10 問
---	-----------------------------	-------------	--------

図 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

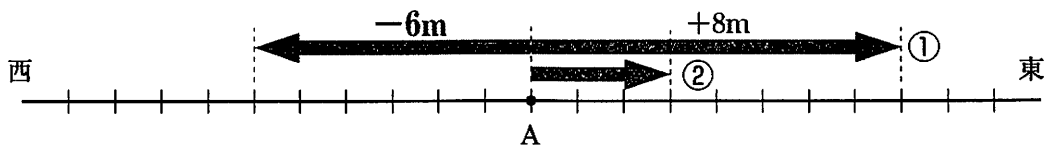
- (1) 0℃より10℃低い温度は、-10℃と表すことができ、「マイナス 10℃」と読みます。
- (2) 整数には、1, 2, 3のような正の整数と、-1, -2, -3のような負の整数と、0があります。
- (3) 1000円の収入を+1000円と表すことにしたとき、-500円は500円の支出を表しています。
- (4) 正の整数のことを自然数ともいいます。

**注意** 0は自然数にはふくまれない。

図 2 次の数量を、+, -の符号のついた数で表しなさい。

- (1) 体重が2kg増加したことを+2kgと表すとき、体重が1.5kg減少すること。  
 ●増加を+の符号で表しているので、反対の減少は-の符号で表す。  
**ポイント** 反対の性質をもつ量を、正の数、負の数で ( -1.5kg ) 表すことができる。
- (2) A地点から北へ20m移動することを+20mと表すとき、A地点から南へ10m移動すること。  
 ( -10m )
- (3) 今日の最高気温の予想が、前日の最高気温より2℃高いことを+2℃と表します。前日の最高気温が17℃で今日の予想最高気温が16℃のとき、今日の予想最高気温の前日との比較。  
 ●前日より1℃低いので、-の符号をつけて-1℃とする。  
 ( -1℃ )

図 3 地点Aから東へ8m移動することを+8mとして、矢印で下図①のように表しました。次の問いに答えなさい。



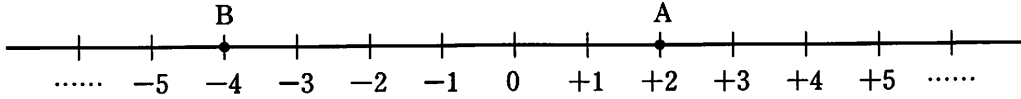
- (1) 矢印②を+, -の符号を使って表すとどのように表せますか。  
 ( +3m )

- (2) 西へ6m移動することを、図中に矢印と数値で表しなさい。  
 ●西の方向へ移動するので、左向きの矢印と-の符号をつけた数値で表す。

<b>2</b>	<b>正負の数：正負の数 数の大小</b>	年 組 番
	名前	/ 15問

図 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

(1) 下の数直線で、点Aに対応する数は□で、点Bに対応する数は□です。



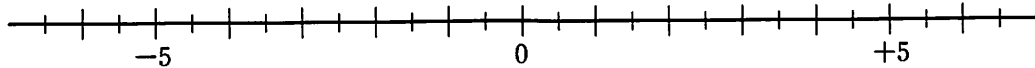
(2) 大小を表す記号<, >のことを□といいます。

(3) 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の□といいます。

図 2 次の問いに答えなさい。

(1) 下の数直線上に、次の数に対応する点を表しなさい。

- ① -2.5      ② +6      ③  $-\frac{1}{2}$



(2) 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

① -8, -12

( )

②  $+\frac{1}{3}$ ,  $-\frac{1}{3}$

( )

③ -0.5, +3, -0.32

( )

図 3 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数の絶対値を答えなさい。

① +3.6

( )

② -3.6

( )

③  $-\frac{1}{2}$

( )

④ +55

( )

(2) 2つの負の数があります。一方の絶対値が7、もう一方の絶対値が13であるとき、大きいほうの数を答えなさい。

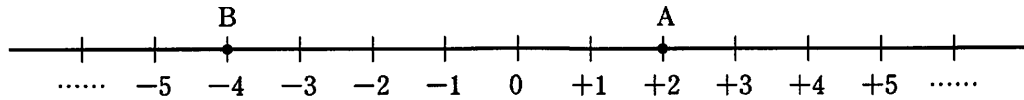
( )



2	正負の数：正負の数 <b>数の大小</b>	年 組 番 名前	/ 15問
---	--------------------------	-------------	-------

図 1 次の□にあてはまるものを書き入れなさい。

(1) 下の数直線で、点 A に対応する数は □ **+2** □ で、点 B に対応する数は □ **-4** □ です。



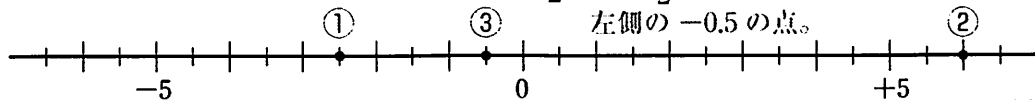
(2) 大小を表す記号 <, > のことを □ **ふとうこう 不等号** □ といいます。

(3) 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の □ **ぜったい値 絶対値** □ といいます。

図 2 次の問いに答えなさい。

(1) 下の数直線上に、次の数に対応する点を表しなさい。

- ① -2.5                      ② +6                      ③  $-\frac{1}{2}$  ●  $-\frac{1}{2}$  は -0.5 なので、原点より



**ポイント** 数直線上で0が対応している点を原点という。負の数は原点より左側、正の数は原点より右側に表す。

(2) 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

- ① -8, -12                      **解法テクニック** 数直線上で右にある数ほど大きい  
 ことから考える。負の数は、絶対値が大きいほど  
 小さいことにも注意しよう。                      (    -12 < -8    )
- ②  $+\frac{1}{3}$ ,  $-\frac{1}{3}$                       (     $-\frac{1}{3} < +\frac{1}{3}$     )
- ③ -0.5, +3, -0.32                      (    -0.5 < -0.32 < +3    )

図 3 次の問いに答えなさい。 ●数直線上で、その数に対応する点と原点との距離なので、+、-

(1) 次の数の絶対値を答えなさい。 の符号をとった数になる。

- ① +3.6                      ② -3.6                      (    3.6    )                      (    3.6    )
- ③  $-\frac{1}{2}$                       ④ +55                      (     $\frac{1}{2}$     )                      (    55    )

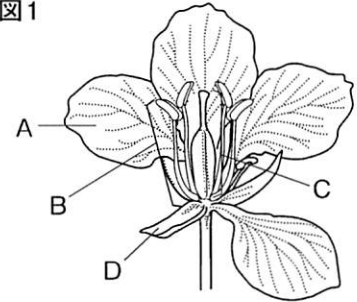
(2) 2つの負の数があります。一方の絶対値が7、もう一方の絶対値が13であるとき、大きいほうの数を答えなさい。

- 負の数は絶対値が大きいほど小さい。                      (    -7    )

5	花のつくりとはたらき <b>花のつくりの観察</b>	年 組 番	名前
			/ 9 問中

【知】 アブラナの花のつくりを調べるために、まず全体を調べ、次に花の各部分を外側から順にとり外しました。図1はアブラナの花の全体を示しています。次の問いに答えなさい。

図1



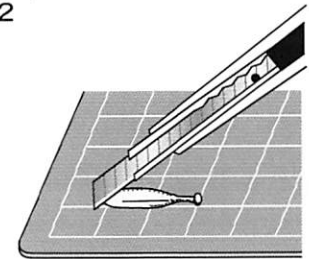
(1) 図1のA～Dの名称をそれぞれ答えなさい。

- A ( ) B ( )  
 C ( ) D ( )

(2) アブラナの花の各部分を取り外すとき、どのようにすればよいですか。次のア～エから選びなさい。 ( )

- ア 手でちぎるようにして、ていねいにとり外す。
- イ ピンセットを使って、ていねいにとり外す。
- ウ カッターナイフで切りながら、ていねいにとり外す。
- エ ろ紙ではさんでつぶしてから、手でていねいにとり外す。

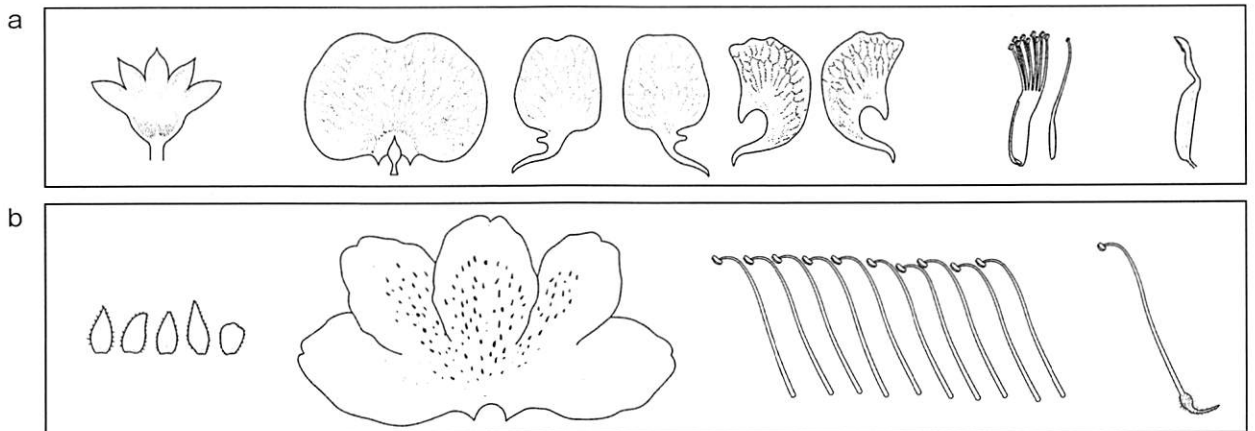
図2



(3) めしべのもとのふくらんだ部分を図2のように縦に切ると、中のようすはどのようになっていますか。次のア～エから選びなさい。 ( )

- ア 何も入っていないすきまになっている。
- イ 小さな粒のようなものが入っている。
- ウ 黒い種子が入っている。
- エ 花粉がつまっている。

【思】 ツツジとエンドウの花の各部分を外側から順にとり外して、図のように、工作用紙にそれぞれはりつけました。これについて、次の問いに答えなさい。

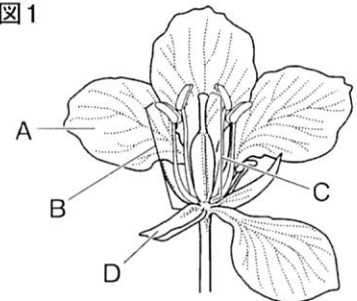


- (1) ツツジの花は、図の a, b のどちらですか。 ( )
- (2) a, b のどちらの花でも、一番内側にあるものの名称を答えなさい。 ( )
- (3) a, b の花の花弁のつくりについて、どのようなちがいがあるか、簡潔に書きなさい。 ( )

5	花のつくりとはたらき <b>花のつくりの観察</b>	年 組 番	名前
			/ 9問中

【知】 1 アブラナの花のつくりを調べるために、まず全体を調べ、次に花の各部分を外側から順にとり外しました。図1はアブラナの花の全体を示しています。次の問いに答えなさい。

図1



(1) 図1のA～Dの名称をそれぞれ答えなさい。

A ( 花弁 ) B ( おしべ )  
 C ( めしべ ) D ( がく )

【解説】花の一番内側にあるCはめしべである。

(2) アブラナの花の各部分を取り外すとき、どのようにすればよいですか。次のア～エから選びなさい。 ( イ )

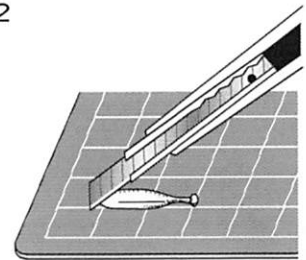
ア 手でちぎるようにして、ていねいにとり外す。

イ ピンセットを使って、ていねいにとり外す。

ウ カッターナイフで切りながら、ていねいにとり外す。

エ ろ紙ではさんでつぶしてから、手でていねいにとり外す。

図2



(3) めしべのもとのふくらんだ部分を図2のように縦に切ると、中のようなすはどのようなになっていますか。 次のア～エから選びなさい。 ( イ )

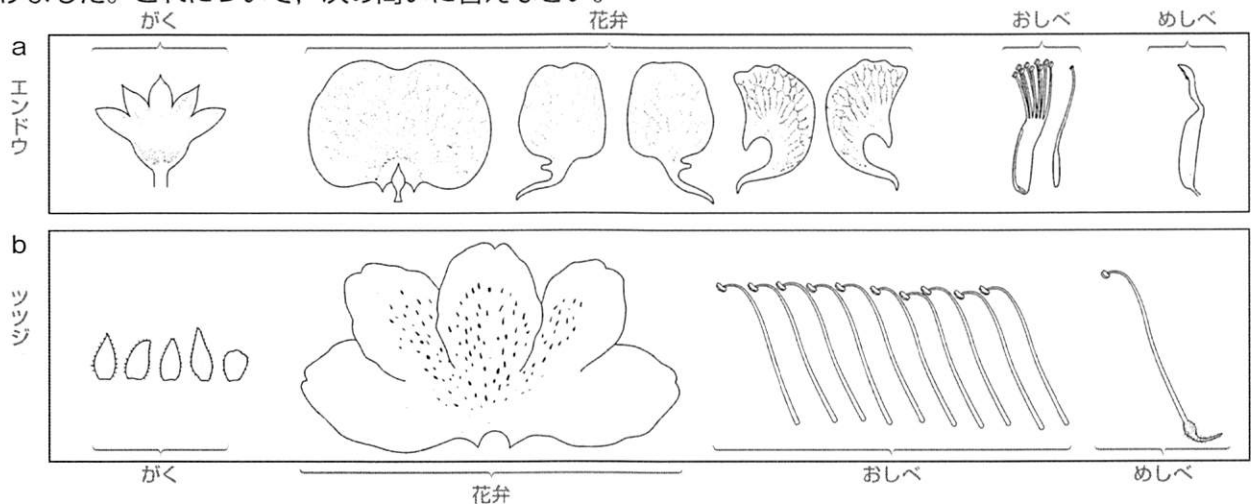
ア 何も入っていないすまになっている。

イ 小さな粒のようなものが入っている。

ウ 黒い種子が入っている。

エ 花粉がつまっている。

【思】 2 ツツジとエンドウの花の各部分を外側から順にとり外して、図のように、工作用紙にそれぞれはりつけました。これについて、次の問いに答えなさい。



【知】 (1) ツツジの花は、図の a, b のどちらですか。 ( b )

【知】 (2) a, b のどちらの花でも、一番内側にあるものの名称を答えなさい。 ( めしべ )

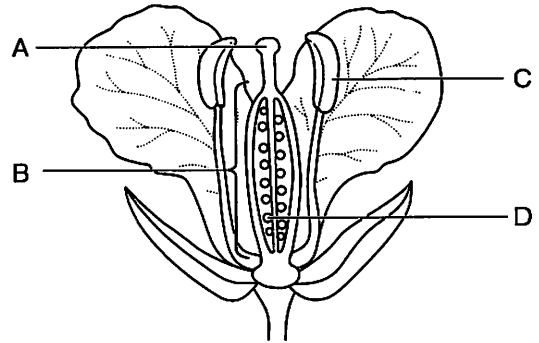
【思】 (3) a, b の花の花弁のつくりについて、どのようなちがいがあるか、簡潔に書きなさい。  
 ( aの花弁は1枚ずつはなれているが、bの花弁はくっついている。 )

<b>6</b>	花のつくりとはたらき	年 組 番	
	<b>花のつくり</b>	名前	/ 13 問中

図 1 図は、アブラナの花の断面を表しています。次の問いに答えなさい。

(1) 図のA～Dの部分の名称を答えなさい。

- A ( )
- B ( )
- C ( )
- D ( )



(2) 次の説明に合う部分をA～Dからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 花粉がつかまっている部分 ( )
- ② 花粉が付きやすいようにねばねばしている部分 ( )

図 2 図1はサクラの花の断面、図2は花がかれたあとの状態を示したものです。これについて、次の問いに答えなさい。

図1

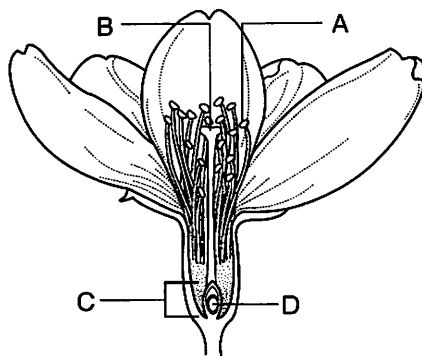
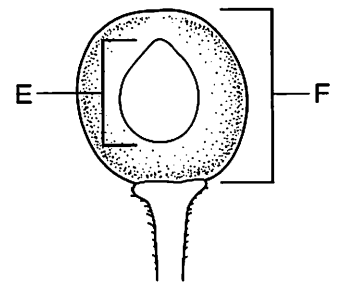


図2



(1) 図1のめしべのBに花粉がつくと、めしべのものは成長して、図2のように変化していきます。Bに花粉がつくことを何といいますか。 ( )

(2) 図2のE, Fの名称を答えなさい。

E ( ) F ( )

(3) 図2のE, Fは、図1のA～Dのどの部分に変化したものですか。それぞれ記号で答えなさい。

E ( ) F ( )

(4) サクラのように、DがCの中にある植物を何植物といいますか。

( )

(5) 花をさかせて種子をつくり、子孫を残す植物を何植物といいますか。

( )

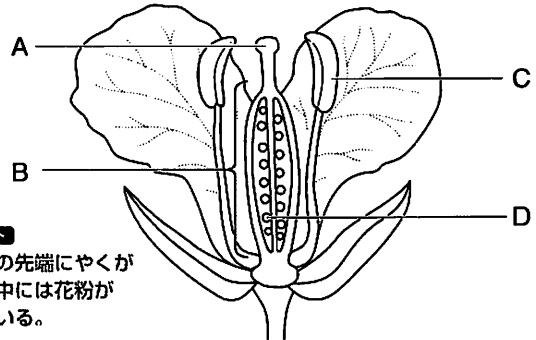
<b>6</b>	花のつくりとはたらき	年 組 番	
	<b>花のつくり</b>	名前	/ 13 問中

図1 図は、アブラナの花の断面を表しています。次の問いに答えなさい。

(1) 図のA～Dの部分の名称を答えなさい。

- ポイント**  
あわせて、めしべという。
- A ( 柱頭 )
  - B ( 子房 )
  - C ( やく )
  - D ( 胚珠 )

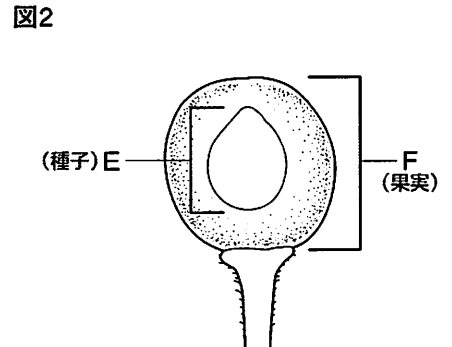
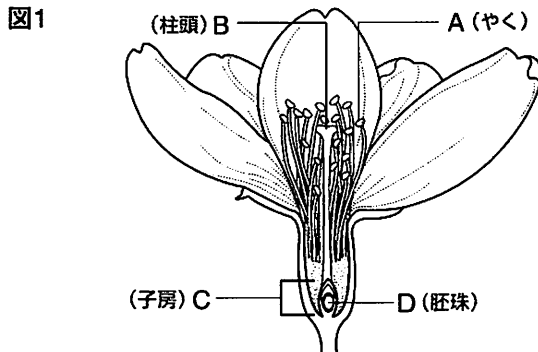
**ポイント**  
おしべの先端にやくがあり、中には花粉が入っている。



(2) 次の説明に合う部分をA～Dからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 花粉がつまっている部分 ( C )
- ② 花粉がつきやすいようにねばねばしている部分 ( A )

図2 図1はサクラの花の断面、図2は花がかけたあとの状態を示したものです。これについて、次の問いに答えなさい。



(1) 図1のめしべのBに花粉がつくと、めしべのものは成長して、図2のように変化していきます。Bに花粉がつくことを何といいますか。 ( 受粉 )

(2) 図2のE、Fの名称を答えなさい。

- E ( 種子 ) F ( 果実 )

(3) 図2のE、Fは、図1のA～Dのどの部分に変化したものですか。それぞれ記号で答えなさい。

**解説** 種子は胚珠が成長したもの。  
果実は子房が成長したもの。

- E ( D ) F ( C )

(4) サクラのように、DがCの中にある植物を何植物といいますか。

( 被子植物 )

(5) 花をさかせて種子をつくり、子孫を残す植物を何植物といいますか。

( 種子植物 )

1年生音楽科 5月13日 課題

教科書（中学生の音楽①） p.4-5

《 We'll Find The Way ～はるかな道へ～ 》

明るい声で自信を持って歌えるようになろう♪

教育芸術社のウェブページで  
音源を聴くことができます。



バーコードを読み取ると、音源を聴くことができるページにリンクします。  
(スマホでも可)

### ○注意事項○

- ・できれば上パート・下パートの両方を練習しましょう。難しければ、上パートだけで構いません。(音源は合唱バージョンのみです。)
- ・歌詞は覚えなくて構いません。
- ・インターネットで音源を聴くことが難しい人は、学校に電話をかけて相談してください。

## バーコードを読み取れない場合

### 1. 「教育芸術社」を検索

The screenshot shows a Google search for '教育芸術社'. The search bar contains '教育芸術社'. Below the search bar, there are icons for 'すべて', 'ニュース', '地図', '画像', '動画', and 'もっと見る'. The search results show '約 36,000,000 件 (0.47 秒)'. The first result is 'www.kyogei.co.jp' with the title '教育芸術社 - Life is Music' circled in red. Below this, there is a snippet of text: '音楽、中学校・高等学校の音楽教科書やデジタル教科書の情報をはじめ、先生方のお役立ちになる副教材や楽譜集、音楽家のコラムなどを掲載し、定期的に発行しています。音楽教育 Vent.' Below the snippet, there is a search bar with 'kyogei.co.jpからの検索結果' and a search icon. At the bottom, there are two tabs: '小学校' and '高等学校'. On the right side, there is a sidebar with the title '教育芸術社' and a sub-title 'きょういけいじつしや'. Below this, there is a snippet of text: '株式会社教育芸術社は、音楽教科書を中心に、合唱曲集などを出版する出版社、ウィキペディア' and '資本金: 1000万円'.

## 2. 「臨時休校対応メニュー」→「自宅学習支援コンテンツ」を開く



## 3. 下にスクロールし「中学校」→「中学生の音楽1」を開く



## 5. “▶”をクリックすると音源を聴くことができます。

